

<JMITUホームページ>

「<http://www.jmitu.com>」

<JMITUオハラ樹脂工業分会 Eメール>

JMITUオハラ樹脂工業分会への文書送付、ご意見、
問い合わせは「jmitu_aichi@roren.net」へ。

発行所

JMITU（日本金属製造情報通信労働組合）

オハラ樹脂工業分会

〒457-0841 名古屋市南区豊田五丁目17-10

「オハラ樹脂工業分会ホームページ ※組織外、
<http://www.roren.net/jmiu/ojk-union/index.html>」 無断転載禁止

夏冬とも6年連続で「ゼロ回答」!!

社員には期待も信頼も寄せず

【12月27日団体交渉の議題】

①年末一時金に関する協議

組合側の要求

- ・基本給の3ヶ月分を、一律に支給すること。

会社回答

- ・業績悪化の為、過去6年（12期）連続の「ゼロ回答」。

会社回答の矛盾点

- ・業績の報告はあったが、社長の経営方針については説明無し。
- ・「資金がない」と言いながら、今回も団交を有料の外部会議室で開催。
- ・社長による要求に沿った回答を求めたが、これまた無回答。

②緊急議題

「社内に於けるパワハラ根絶について」

組合側の要求

- ・被害者本人が団交での解決を希望。

会社回答

- ・公平な立場の弁護士に調査を依頼。

会社回答の矛盾点

- ・被害者の希望に応えず、会社が雇った弁護士なので対等ではない。



団体交渉の様子（笠寺ホテル第1会議室にて）

尾原社長に誠意見られず!?

昨年12月27日（火）JMITU愛知支部オハラ樹脂工業分会は、笠寺ホテルで第8回目の団体交渉を行いました。

会場は、会社が一方的に、費用のかかる同ホテルを指定したもので、本社での開催を要求した分会の提案を今回も無視したものです。

議題は前回に続く年末一時金と、「業務Gr.」による品質管理Gr.の塚松氏に対するいじめ、嫌がらせについてでした。

一時金について社長は、前回同様売上などの数値を示し「ゼロ回答です」と繰り返すだけでした。

「賃上げやボーナスが出るようにするために、従業員や組合がどうすれば良いのか」と尋ねても何も答えられませんでした。

他にも会社に対して、疑問点や矛盾点を交渉委員が何点か指摘しましたが、社長は他人事のように話したり、従業員に責任転嫁するなど、最後まで誠実な回答を得ることはできませんでした。

また、「業務Gr.」による塚松氏への2回のパワハラ問題についても、被害者である塚松氏が、何度も社長との話し合いを熱望しているのに社長は、塚松氏の意向に答えようとせず、お金のかかる弁護士に丸投げして、社長としての誠実な対応は頂けませんでした。

更に今回も、何も解決していないにもかかわらず、「予定時間」前に一方的に退席してしまいました。結局、労働委員会を意識して形だけの「団交承諾」だったことが際だった今回の団交でした。

こんな対応をいつまで続けるつもりなのでしょう。